

2022年9月期 第1四半期 決算説明資料

2022年2月10日



アイビーシー株式会社

証券コード 3920



— AGENDA

1 第 20 期 第 1 四半期 連結決算概要

2 第 20 期 トピック

3 第 20 期 経営課題と業績予想

◆ Appendix





1

第 20 期

第 1 四半期 連結決算概要

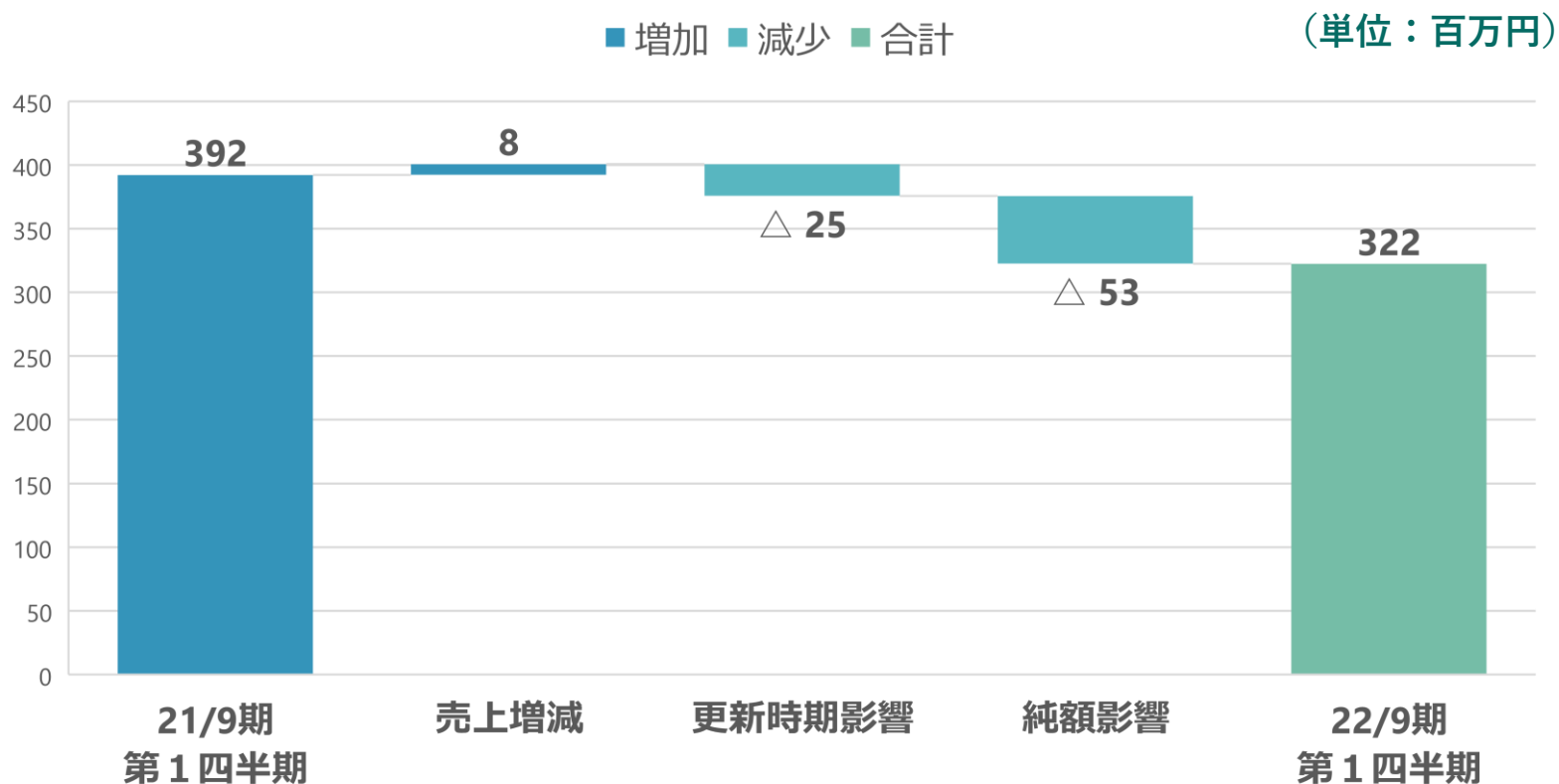
◆ 第 20 期 第 1 四半期 連結決算概要

(単位：百万円)

	21/9期第1四半期 連結累計期間	22/9期第1四半期 連結累計期間	前年同期比	22/9期 連結期初予想	進捗率
売上高	392	322	△17.7%	2,100	15.3%
売上総利益	225	188	△16.5%	—	—
販売管理費	239	251	+4.8%	—	—
営業利益 (利益率)	△14 ---%	△63 ---%	—	250 11.9%	—
経常利益	△21	△55	—	250	—
親会社株主に帰属 する当期純利益	△15	△35	—	165	—

- 実質的には増収ながら新会計基準の影響（次項参照）及び半導体供給不足の影響等により減収、販管費については社会的要請を鑑み、一人当たり給与を増加させたことによる人件費の増加が大きく、減益。

◆ 収益認識に関する会計基準の適用影響について



※代理人取引に関する収益認識

【旧基準】 販売対価の総額(A)計上



【新基準】 販売対価の純額(A-B)計上



■ ライセンス更新に係る売上計上時期

ライセンス期限満了に係る更新の場合、更新後のライセンス有効期間開始月より収益認識（更新分△25百万円（翌月計上））
（更新時における拡販等は考慮せず）

■ 本人・代理人の区分

他社商品販売の大半の取引について、当社の役割が会計基準上の「代理人」に該当するため、純額を売上計上（△53百万円）

◆ 第20期第1四半期売上内訳（単体）

（単位：百万円）

	21/9第1四半期	22/9第1四半期	前年同期比
ライセンスの販売	155	89	△42.2%
サービスの提供	97	107	+9.6%
その他物販等	106	93	△12.3%
合計	360	290	△19.3%

全体で実質微増（前項ご参照）、半導体影響等が継続しライセンス減の一方、サービスは堅調

■ ライセンスの販売

ライセンス継続案件の売上計上時期が期限翌月に変更になった影響に加え、大企業を中心とするシステム運用関連投資抑制と半導体供給不足に端を発するサーバー供給不足の継続による新規獲得が想定を下回り42.2%減。

■ サービスの提供

既存顧客に対するコンサルティングや各種導入作業等の増加により9.6%増。

■ その他物販等

新会計基準導入による純額計上の影響や前年同期における文教・公共セクターに対する大口販売との差額もあり12.3%減。

◆ 第 20 期 第 1 四半期末 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	21/9期末 連結	22/9期第1四半期末 連結	前期末差額
流動資産	2,485	2,145	△339
（内、現金及び預金）	1,305	1,234	△71
固定資産	774	932	+157
資産合計	3,260	3,078	△181
流動負債	1,228	1,103	△125
固定負債	280	249	△30
負債合計	1,508	1,352	△156
株主資本	1,741	1,706	△35
その他	9	19	+9
純資産合計	1,751	1,725	△25
負債純資産合計	3,260	3,078	△181

■ 単年度契約の増加に伴い売掛金が261百万円減少の一方、投資有価証券が135百万円増加。

■ 法人税支払（未払法人税106百万円減少）及び長期借入金約定返済（30百万円）に伴い、負債も減少。



2

第 20 期 トピック

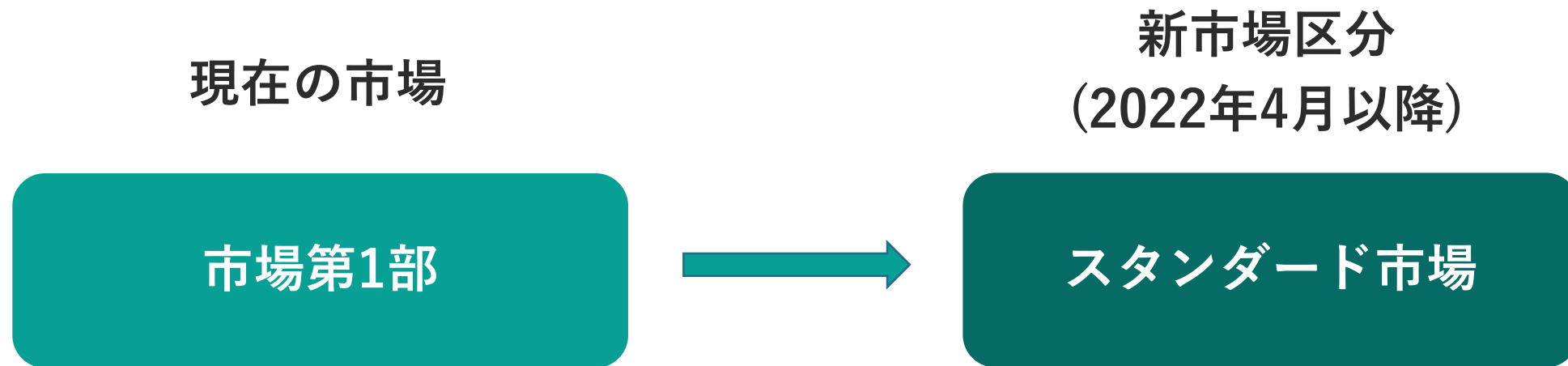
◆ 第 20 期 トピック

年月日	イベント
2021/10/1	ミッション、ビジョンの策定
2021/10/21	System Answer G3 Ver03.23-01リリース
2021/11/17	新市場区分：スタンダード市場を選択⇒P10
2021/11/30	IIJ グローバルソリューションズと協業 IoT機器類の信頼性を高めるソリューション「IoT トラストサービス」を提供開始⇒P11
2021/12/16	取締役会（社外より2名の就任、計7名（うち社外取締役4名））および 監査役会（監査役1名減（取締役へ就任）、計3名（うち社外監査役2名））に おける新体制発足

◆ 新市場区分：スタンダード市場を選択 (2021年11月17日)

スタンダード市場を選択

- ・ 11月17日：取締役会にて決議。同日公表
- ・ 2022年4月4日：新市場へ移行



◆ IJ グローバルソリューションズと協業

IJ グローバルソリューションズが当社「kusabi」（クサビ）を活用し、「IoT トラストサービス™」を提供開始(2021年11月30日)

「IoT トラストサービス™」の見込まれる活用メリット

メーカーデバイス

- ◆ 自社製造品の付加価値向上
自社製造品に本セキュリティを組み込むことにより、製品価値の向上、他社との差別化による販売増進

社会インフラデバイス

- ◆ 社会インフラデバイスの安全性担保
重要インフラとなる交通施設、電力施設など公共施設の定期認証により、安定した社会インフラを持続

車載デバイス

- ◆ 「自動車の安全管理」
 - ・ 車載デバイスの個体管理、ファームウェア管理を実現
 - ・ WP29レギュレーションに則した車載セキュリティ対策として活用

ホームIoT家電

- ◆ IoT家電製品の付加価値向上
将来的に本格化するIoT家電へのセキュリティ対策として活用し、他社との差別化による販売増進



3

第 20 期 経営課題・対策と業績予想

◆ 第 20 期 経営課題と対策



SAMS



お客様環境のDXの深掘りに貢献
社員育成の強化



進捗状況

「今」に加えて「将来」も可視化
G3 将来予測オプションの新機能開発
提案活動本格化
コーチングの定着

次世代MSPサービス「SAMS」
と AI を融合した新サービスの
開発



進捗状況

新サービスに Voice AI 技術を
活用し、開発中
(Interop 2022 でデモ展示予定)

IoTセキュリティ電子証明基盤
「kusabi」の本格展開



進捗状況

IIJ グローバルソリューションと
技術提携し、同社より「IoTトラ
ストサービス」を提供開始

◆ 第 20 期 通期連結予想

(単位：百万円)

	21/9期 連結期間	22/9期 連結期間	前年同期比
売上高	2,013	2,100	4.3%
営業利益 (利益率)	280 (13.9%)	250 (11.9%)	△11.0%
経常利益 (利益率)	273 (13.6%)	250 (11.9%)	△8.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (利益率)	197 (9.8%)	165 (7.9%)	△16.3%
配当	—	4.0円	



Appendix



MISSION

IT障害をゼロにする



VISION

IT活用で永続的に成長し、
事業・社会へ貢献する

◆ 社会課題と IBC の役割

社会課題



COVID-19



働き方改革



ダイバーシティ



温暖化対策



セキュリティ脅威の拡大

◆ IT システム障害による社会的影響

2020 10月 東京証券取引所 システム障害
年

12月 SolarWinds 社 セキュリティ問題
(同社製品へのマルウェア混入)

2021 7月 日本製粉へのサイバー攻撃による
年 システム障害

8月 みずほ銀行大規模システム障害

10月 NTT ドコモ 通信障害

IBC ができること

MISSION

IT 障害をゼロにする

VISION

IT 活用で永続的に成長し、
事業・社会へ貢献する



System Answer® シリーズ

IT 障害の検知と予防に注力した商品開発

SAMS

創業より培った運用・分析ノウハウで
カスタマーサクセスに貢献



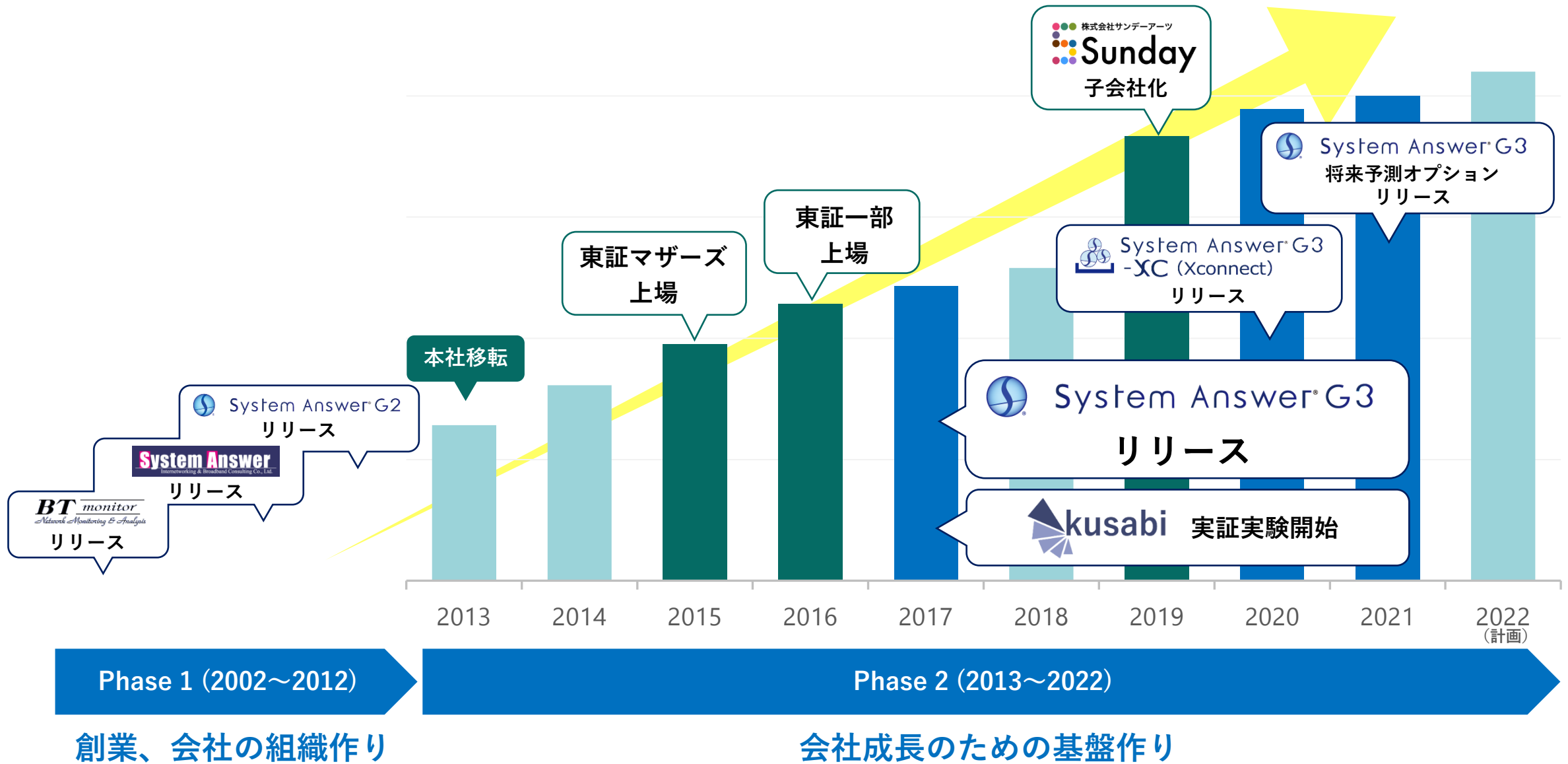
kusabi

動き出す IoT セキュリティ強化に向けて
電子証明技術の提供

◆ 会社概要

社名	アイビーシー株式会社（銘柄コード 3920）
代表者	代表取締役社長 加藤 裕之
設立	2002年10月16日
資本金	442,930千円（2021年9月30日現在）
市場	東証一部
所在地	東京都中央区新川1-8-8 アクロス新川ビル
従業員	89名（連結）
事業内容	ITシステム性能監視ツールの開発 / 販売 / サポート ITシステムの性能評価サービス ITシステムの設計・構築、コンサルティング IoTセキュリティ基盤の開発 / 提供 各種機器、ソフト販売

◆ IBC の沿革



◆ IBC グループ



(100%子会社)



(持分法適用関連会社)

◆ 株式会社サンデーアーツ（100%子会社）



2019年4月に簡易株式交換により完全子会社化
最先テクノロジーによるシステム開発を行っている

ブロックチェーン開発事業

AI開発事業

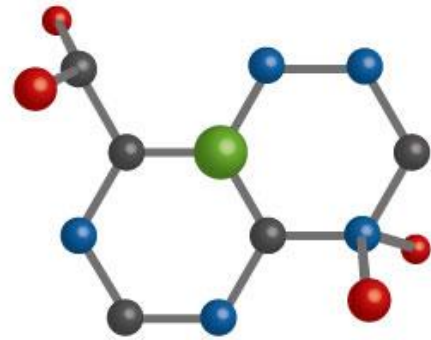
RPA開発事業

ソフトウェア開発事業

システムエンジニアリング
サービス（SES）事業

パッケージソフトウェア
開発、販売事業

◆ 株式会社 NSD 先端技術研究所（持分法適用関連会社）



NSD
先端技術研究所

AI、IoT等の先端技術を活用した研究開発・サービスを創出

（出資先概要）

- 設立 2019年4月1日
- 代表者 黄川田 英隆
- 資本金 資本金100百万円
- 親会社 株式会社NSD本社（代表取締役社長 今城 義和、東証1部）
- 2019年4月25日出資
- 議決権所有割合（20%）の持分法適用関連会社 非常勤役員1名派遣

◆ 免責事項および将来見通しに関する注意事項 およびお問い合わせ窓口

【免責事項および将来見通しに関する注意事項】

本資料は、当社の財務情報、経営情報等の提供を目的としており、内容についていかなる保証を行うものではありません。

本資料に記載されている当社以外の企業等に関わる情報および当社以外の第三者の作成に係る情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、かかる情報の正確性、完全性および適切性等について何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。本資料に記載しております見通し、予想数値等の将来に関する事項は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。

今後の業績等は、事業運営、経済情勢その他の様々な要因によって予想と異なる可能性がありますので予めご承知おきください。

お問い合わせ窓口

アイビーシー株式会社

【本社】

〒104-0033

東京都中央区新川1-8-8 アクロス新川ビル 8F

TEL : 03-5117-2780 FAX : 03-5117-2781

【西日本事業所】

〒532-0004

大阪府大阪市淀川区西宮原2-7-38 新大阪西浦ビル 3F

TEL : 06-7653-1014 FAX : 050-3473-4160

〈URL〉

コーポレートサイト → <https://www.abc21.co.jp/>

ソリューションサイト → <https://system-answer.com/>



■本資料に関するお問い合わせ

アイビーシー株式会社 コーポレートサービス統括部

TEL:03-5117-2780

<https://www.abc21.co.jp/contact/ir/>